

4 D

Do・Design・Dream・Discover

令和 7年 2月 4日(火)
国立市立国立第三中学校
第2学年 学年通信 No.22

鎌倉に行ってみた！！

1月24日(金)、鎌倉まで校外学習に行ってきました。谷保出発で鎌倉までは、やはり長い。それでも、大きなトラブルなく行程を進めることができたのは立派です。困ったな…と思ったときに本部携帯に相談をかけられたことも良い判断だったと思います。さまざまな場所に行き、鎌倉の文化を感じることができたでしょうか？今回の記憶と記録を残し、修学旅行につなげたいものです。

1組代表生徒

一番はじめに行った明月院は「悟りの窓」がすごく美しかった。「悟りの窓」は宋の文化が反映されていると感じた。また、本堂の前の庭園は鎌倉文化の素朴さを感じられた。銭洗弁財天では、おみくじを引いたりお金を洗ったりした。佐助稻荷神社は鳥居がたくさん並んでいたり、周りにきつねがたくさんおいてあった。報国寺は竹がとても美しく、印象に残った。また、報国寺の門は武士らしさを感じられた。今回の鎌倉校外学習を活かして、3年生の修学旅行も成功させたいです。

2組代表生徒

いろいろなお寺、神社を見てきて本覚寺、覚園寺がすごいと思いました。理由は、本覚寺では正門の金剛力士像の爪や目の瞳、服のしわ、関節まですごく細かく書いていて、写実的で力強いと思ったからです。覚園寺では、本殿に千支の像があってその像も写実的で力強く見えました。真ん中には大仏があって大仏の手の形には意味があることが歴史の面白さがわかりました。

3組代表生徒

今回の鎌倉校外学習にて私は鎌倉の色々な神社や寺院などを見て、どこもたくさんの歴史や思いがありました。また、本当に重機などが無い時代に建てられたのかと思うほど圧巻の大きさの物がたくさんあり驚きました。

鎌倉時代の特色である素朴で写実的な印象を受ける石像などもあり、本当にそんな風潮だったのだと感じました。

